

入学時期:	4月生	学科:	上級行政科	コース:	16ヶ月	クラス	—
科目名:	労働法					年次:	2年次
担当者:	増丸 浩三	単位:	1単位	授業時間:	15時間		

■授業概要・方法等

労働法の基本原理の講義，演習により，大卒程度の公務員採用試験に合格する実力を養う。

■学習・教育目標及び到達目標

公務員採用試験に合格する労働法の知識，解釈方法を獲得する。加えて，応用問題にも対応する能力を備える。

■成績評価方法および基準

・試験(1回) 100%

合否	合格			不合格
評価	A	B	C	不可
評点	100～80	79～70	69～60	59～0

■教科書

『労働法』(本校独自)

『分野別過去問集』(本校独自)

■授業計画の内容

時間割上の科目名:【 労働法 】

時数	内容
1 ～ 2	労働法の意義，一般原則，労働契約の成立と展開
3 ～ 4	労働契約の成立と展開，労働契約の終了事由
5 ～ 6	労働契約の終了事由，賃金
7 ～ 8	労働時間，休日・休憩，年次有給休暇
9 ～ 10	就業規則，年少者・女性
11 ～ 11	非典型契約
12 ～ 13	労働組合，団体交渉，労働協約
14 ～ 14	争議行為
15 ～ 15	不当労働行為，労働委員会

■履修にあたっての注意事項

本書に専念し，受講した分野について過去問集を徹底演習していただきたい。

■その他